
令和4年度事業報告書

特定非営利活動法人芦屋市スポーツ協会

事業の成果

芦屋市体育協会は令和4年10月名称を芦屋市スポーツ協会に改称し、スポーツで元気な街づくりをめざし、市民スポーツの振興やスポーツ環境の整備、青少年の育成等に取り組んでまいりました。

令和4年度は、前年度同様新型コロナウイルスの変異株の影響で感染拡大が繰り返され、協会が実施する事業に多大な影響を受けました。コロナ対策がウイズコロナの生活様式にシフトしていく中でのスポーツ振興方策を模索し、事業に取り組む1年となりました。

安定した財源でありました体育館を始めとしたスポーツ施設の指定管理が終了し、新型コロナウイルスの感染拡大による事業実施が制約を受けるなどにより、協会の財政は単年度赤字を計上し続けています。令和4年度は協会財政の改善は緊急の課題として、人件費の抑制や事業費の節減に努めた結果、単年度の赤字幅は前年に比べ抑制することができましたが、令和4年度の決算においても赤字解消にいたることはできませんでした。

事業の実施状況 *定款第5条の事業区分による

I 特定非営利活動に係る事業

1. 市民スポーツ・文化振興に関する方策の調査、研究事業

令和4年度は実施しなかった。

2. 市民スポーツ・文化の指導、奨励と指導者の養成事業

クラブマネージャー・スポーツ指導者研修会

事業内容： 安全に配慮したコンディショニング

実施日： 令和4年6月11日

実施場所： 芦屋市立体育館・青少年センター 大会議室

従事者数： 5名

受益対象： 体協チャレンジ指導者・スポーツ協会加盟団体会員19名

3. スポーツ・文化施設管理運営事業

スポーツ・文化施設の指定管理業務

事業内容： 芦屋市よりスポーツ施設の指定管理を受託し、市内のスポーツ施設を管理運営した。

実施期間： 平成4年4月1日～令和5年3月31日

実施場所： 芦屋市総合公園（ミズノ、MSS、理研との協同事業）

受益対象： スポーツ・文化施設利用者

4. 市民スポーツ・文化の振興のための宣伝、啓発事業

(1) ホームページの運営

事業内容： スポーツ協会のホームページを運営し、スポーツ協会・加盟団体・主催事業を積極的に広報した。

実施期間： 通年

従事者数： 12名

(2) スポーツフォトコンテストの開催

事業内容： スポーツに関するフォトコンテストを開催した。

実施期間： 募集期間 令和5年1月～3月

表彰式 令和5年5月5日

実施場所： 芦屋市内

従事者数： 12名

受益対象： 芦屋市民及びスポーツ協会加盟団体会員

5. 競技、講習会等市民スポーツ振興事業

(1) 芦屋市民体育大会総合開会式

事業内容： 21種目協会が開会式を開催した。

実施日： 令和4年5月29日

実施場所： 芦屋市立体育館・青少年センター 競技場

受益対象： 加盟種目協会会員 127名

(2) 芦屋市民スポーツ大会（スポーツ協会長杯）

事業内容： 11種目協会がスポーツ大会を実施した。

実施期間： 令和4年5月～令和5年3月

実施場所： 芦屋市内スポーツ施設

受益対象： 芦屋市民及び加盟団体の会員 1,651名

(3) ゴーゴーフェスタ2022

事業内容： こどもの日の行事を行った（芦屋市子ども会連絡協議会と共催）。

実施日： 令和4年5月5日

実施場所： 芦屋市立体育館・青少年センター 川西運動場

受益対象： 芦屋市民及び近隣住民 約900名

(4) 体協チャレンジ2022（芦屋スポーツアカデミー）

事業内容： 体協チャレンジに参加する種目協会で行実委員会を組織し、地域の子どもの居場所づくりスポーツクラブの運営を行った。

実施期間： 令和4年6月～令和5年3月 月2～3回

*新型コロナウイルス感染拡大防止のためコース2の募集を見合わせた。

*前期・後期の募集をやめ、通年の募集とした。

実施場所： 芦屋市内スポーツ施設

従事者数： 8種目 48名

受益対象： 芦屋市内及び近隣地域小中学生 176名

(5) 体協フェスタ

事業内容： 芦屋市が実施する体力づくり強調月間に協賛し、市民を対象としてスポーツ体験の機会を提供した。

実施期間： 令和4年10月2日～10日

実施場所： 芦屋市内スポーツ施設

実施種目： 登山会、ソフトテニス、テニス、空手、ソフトボール、サッカー、ゴルフ

受益対象： 芦屋市民 307名

(6) クロリティー交流大会

事業内容： クロリティー(西洋輪投げ)を介して芦屋市民の交流を図る大会を提供した。

実施日： 令和5年3月25日

実施場所： 芦屋市立体育館・青少年センター 競技場

受益対象： 芦屋市民 80名

(7) 介護予防センター事業等業務

事業内容： 介護予防センター及びセンターを核とした介護予防事業（各種教室や市民団体へのトレーナー派遣事業など）の運営全般（企画・広報・受付・指導）を担った。

実施期間： 令和4年4月1日～令和5年3月31日

介護予防センター並びに各種教室は新型コロナウイルス感染予防対策を講じた上で開室（開催）した。

*事前予約・定員制（05.02～定員増）、プログラム強度の調節、使用後の会

場換気と用具の消毒徹底等

実施場所： 介護予防センター及び市内各所

従事者数： 15名

受益対象： 介護予防センター利用者 19,058名(予防センター内教室参加者含む)
市内各所開催の教室・トレーナー派遣参加者 約1,300名

(8) 芦屋市民ゴルフ大会(市委託事業)

事業内容： 芦屋市民ゴルフ大会を開催した。

実施日： 令和4年8月24日

実施場所： 芦屋カンツリー倶楽部

従事者数： 9名

受益対象： 芦屋市民 123名

(9) A. C. 芦屋ユナイテッド(芦屋スポーツアカデミー)

事業内容： 総合型地域スポーツクラブとして、子どもから大人までを対象としたクラブ活動を実施した。

実施期間： 通年

実施場所： 芦屋市内スポーツ施設

従事者数： 18名

受益対象： 会員数208名(令和5年3月末時点)

(10) ユナイテッドスタジアム芦屋運営事業

事業内容： 休眠施設であった県企業庁職員用テニスコートを整備し、ユナイテッドスタジアム芦屋としてスポーツ協会及び種目協会の活動拠点とした。また、地域還元のため芦屋市民を対象とした開放事業、スポーツ推進を図るための施設活用事業を芦屋市と協働で行った。その他、ユナイテッドスタジアムテニスクラブを運営した。

実施期間： 令和4年4月～令和5年3月

実施場所： 芦屋ユナイテッドスタジアム(芦屋市浜風町30番30号)

従事者数： 9名

受益対象： スタジアム利用者 延べ4,400名

(11) タイガースアカデミー

事業内容： 阪神タイガースと協働でベースボールスクールを実施

実施期間： 令和4年4月～令和5年3月

実施場所： 芦屋中央公園野球場

受講生： 94名(幼児10名、1・2年生23名、3・4年生42名、5・6年生19名)

(12) アイナックサッカースクール

事業内容： アイナックと協働でサッカー教室を実施
実施期間： 令和4年4月～令和5年3月
実施場所： 芦屋市総合公園
受講生： 7名

(13) A.C.芦屋ユナイテッドテニススクール

実施内容： 芦屋ローンテニス・双葉連合事業体と協働でテニススクールを実施
実施期間： 令和4年4月～令和5年3月
実施場所： 芦屋公園テニススクール
受講生： 66名（令和5年3月末時点）

6. 各競技力の強化、発展促進事業

(1) 競技力向上研修会

事業内容： 「怪我の種類とその対処について」をテーマに研修を行った。
実施日： 令和5年2月18日
実施場所： 芦屋市立体育館・青少年センター 大会議室
受益対象： 芦屋市及び近隣地域指導者 29名

(2) 青少年育成事業

事業内容： 11加盟種目協会が青少年育成事業を実施した。
実施期間： 通年
実施場所： 芦屋市内
受益対象： 芦屋市民

(3) 初心者養成事業

事業内容： 4加盟種目協会が初心者養成事業を実施した。
実施期間： 通年
実施場所： 芦屋市内
受益対象： 芦屋市民

(4) 市民スポーツ振興事業

事業内容： 10加盟種目協会が市民を対象に実施する事業に助成を行った。
実施期間： 通年
実施場所： 芦屋市内
受益対象： 芦屋市民及び加盟団体

7. 関係各機関、団体との協力・連絡調整事業

(1) 芦屋市スポーツ協会グラウンドゴルフ大会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(2) リレー・フォー・ライフ芦屋2022

事業内容： がん征圧のチャリティイベントとしてリレー・フォー・ライフ芦屋を開催した。

実施日： 令和4年9月3日

実施場所： 芦屋市立体育館・青少年センター

(3) 難民支援事業 芦屋ユナイテッドリレーマラソン2022

事業内容： 難民支援のチャリティイベントとしてリレーマラソン大会を開催した。

実施日： 令和4年11月27日

実施場所： 芦屋市総合公園

従事者数： 約55名

受益対象： 90チーム(フルリレーマラソン 59, ファミリーリレーマラソン 31)

(4) 難民支援事業 第5回芦屋ユナイテッド市民ゴルフ大会

事業内容： 難民支援のチャリティイベントとして、ゴルフ大会を開催した。

実施日： 令和4年11月21日

実施場所： 芦屋カンツリー倶楽部

従事者数： 約6名

受益対象： 112名

(5) スペシャルオリンピックス日本兵庫芦屋プログラム

事業内容： スペシャルオリンピックスの活動に協力した。

実施期間： 通年

実施場所： ユナイテッドスタジアム芦屋

(6) 各種委員会等の開催

事業内容： 総務・広報・事業育成の各委員会、総会、理事会、役職者会、芦屋スポーツアカデミー実行委員会を開催。県スポーツ協会が開催する会議に参加した。

実施日： 随時

実施場所： 芦屋市立体育館・青少年センター、芦屋市民センター ほか

従事者数： 各委員会委員等

受益対象： 加盟団体会員

(7) 交流会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

8. 体育功労者ならびに優秀選手の表彰事業

体育功労者ならびに優秀選手の表彰

事業内容： スポーツ協会加盟団体の会員の中で、協会運営に長年功労のあった者及び令和3年度各種大会において優秀な成績を修めた者を表彰した。

実施日： 令和4年5月29日

実施場所： 芦屋市立体育館・青少年センター

受益対象： 加盟団体会員 団体2、個人16

II その他の事業

1. スポーツ用品等販売事業

令和4年度は実施しなかった。

2. スポーツ用品等貸付事業

令和4年度は実施しなかった。

活動計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科目	現金		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	130,000		
賛助会員受取会費	0		
加盟団体受取会費	84,000	214,000	
2. 受取助成金等			
芦屋市スポーツ振興助成金	1,200,000		
兵庫県スポーツ協会助成金	40,000		
ヨネックス財団助成金	200,000	1,440,000	
3. 指定管理事業収入			
指定管理料			0
4. 事業収入			
(1) 市民スポーツ・文化振興に関する方策の調査・研究事業	0		
(2) 市民スポーツ・文化の指導、奨励と指導者の養成事業	9,500		
(3) スポーツ・文化施設管理運営事業	0		
(4) 市民スポーツ・文化の振興のための宣伝、啓発事業	0		
(5) 競技、講習会等市民文化スポーツ振興事業	52,101,719		
(6) 各競技力の強化、発展促進事業	14,500		
(7) 関係各機関、団体との協力・連絡調整事業	0		
(8) 体育功労者ならびに優秀選手の表彰事業	0	52,125,719	
5. その他収益			
受取利息	26		
雑収入	188,990	189,016	
経常収益計			53,968,735
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給与(正規職員)	12,841,062		
賃金(非常勤職員)	10,251,549		
福利厚生費	3,258,282		
人件費計	26,350,893		
(2) その他経費			
会議費	6,100		
旅費交通費	2,300		
通信運搬費	302,189		
消耗品費	1,340,407		
消耗什器備品費	55,289		
修繕費	0		
印刷製本費	11,490		
光熱水費	144,764		
賃借料	5,161,968		
保険料	296,280		
租税公課	2,126,900		
負担金	2,316,904		
委託料	11,875,933		
研修費	16,000		
手数料	1,773,542		
広告宣伝費	20,900		
講師謝礼金	3,242,219		
費用弁償	1,916,140		
雑損失	21,100		
交際費	153,750		
仕入	20,000		
減価償却費	960,685		
その他経費計	31,764,860		
事業費計		58,115,753	
2. 管理費			
(1) 人件費			
給与・報酬	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
通信運搬費	60,736		
租税公課	2		
手数料	29,870		
その他経費計	90,608		
管理費計		90,608	
経常費用計			58,206,361
税引前当期正味財産増減額			▲ 4,237,626
法人税、住民税及び事業税			82,000
当期正味財産増減額			▲ 4,319,626
前期繰越正味財産額			30,714,141
次期繰越正味財産額			26,394,515

令和5年度事業計画書

特定非営利活動法人芦屋市スポーツ協会

基本方針

特定非営利活動法人芦屋市スポーツ協会は、芦屋市の地域スポーツを統括する団体として、芦屋市のスポーツ文化の振興と市民の健康に寄与することを目的に、「スポーツで元気な街づくり」をモットーに活動して参りました。

令和4年度は、新型コロナウイルスの変異株の影響により新型コロナの感染拡大と収束が繰り返されたため、事業の実施に影響を受けながらも、感染拡大の防止に努めながら事業を実施することが出来ました。令和5年度についても新型コロナが完全に収束するとは考えられませんが、社会全体がウイズコロナにシフトしていく中で、事業の在り方を模索しながら事業を実施してまいります。

協会財政の改善は喫緊の課題です。体育館等のスポーツ施設の指定管理が終了してからは、赤字決算が続いており、これまで人件費の削減や事業運営方法の改善に取り組んできました。単年度の収支状況は徐々に改善してきてはいますが、令和5年度についても収支予算に黒字を計上するには至っていません。引続き会員の皆様のご意見をお伺いし、財政の改善に努めてまいります。

事業の実施計画（定款第5条の事業区分による）

I 特定非営利活動に係る事業

1. 市民スポーツ・文化振興に関する方策の調査、研究事業
2. 市民スポーツ・文化の指導、奨励と指導者の養成事業

クラブマネージャー・スポーツ指導者研修会
熱中症・救急救命などの講習会を開催する。

3. スポーツ・文化施設管理運営事業

芦屋市総合公園
ミズノ・芦屋市スポーツ協会・理研グリーン共同体で管理運営する。
(平成31年4月1日～令和6年3月31日)

4. 市民スポーツ・文化の振興のための宣伝、啓発事業

ホームページによる市民スポーツ振興事業
市民スポーツの振興を図るためのホームページの維持管理。

第15回スポーツフォトコンテスト

市民スポーツの振興を図るための各種事業を、加盟する種目団体と共催で実施。また、周知活動として写真講座を開催予定。

5. 競技、講習会等市民文化スポーツ振興事業

芦屋市民体育大会総合開会式

芦屋市民体育大会（スポーツ協会長杯）の総合開会式を行う。

芦屋市民体育大会（スポーツ協会長杯）

加盟協会が市民体育大会（スポーツ協会長杯）を開催し、優勝者にスポーツ協会長杯を授与する。

芦屋スポーツアカデミー

子どもの居場所づくり推進事業として長きにわたり実施してきた「体協チャレンジ」と、総合型地域スポーツクラブA.C. 芦屋ユナイテッドを統合し、スポーツを介した居場所づくりをはじめ、子どもの体力向上、ジュニア・ジュニアユース世代の育成、シニア向けの健康体操など生涯スポーツの推進まで多年代・多項目・多目的にわたって教室の運営及びクラブ活動を行う。
（青少年対象の種目：市教委との共催）また、中学生年代においては要件を満たした競技より兵庫県中学校体育連盟主催大会への出場を目指す。

体協フェスタ

芦屋市の体力づくり強調月間に広く市民が参加できるイベントを加盟種目協会と協働で行う。

クロリティー交流大会

クロリティー（西洋輪投げ）を介して芦屋市民の交流を図る。
（レクリエーションスポーツ協会との共催）

5. 5（ゴーゴー）フェスタ2023

子どもたちがスポーツや遊びに興味をもつきっかけ作りを目的とした様々なイベントを「こどもの日」に開催する。

芦屋市民ゴルフ大会

ゴルフを介し市民交流を図ることを目的に開催する。（市教委からの受託事業）

介護予防センター事業等業務

介護予防センターにおける一般高齢者に対する運動指導と一般高齢者・特定高齢者対象の通所型介護予防事業及び訪問型介護予防事業の運営全般を行う。（芦屋市からの受託事業）

アスリートタウン構想／芦屋ユナイテッドプロジェクト

芦屋アスリートタウン構想の理念に基づく事業の企画・検討・調査を実施する。

ユナイテッドスタジアム芦屋活用事業

芦屋市ソフトテニス協会等の活動拠点としての運用に加え、地域還元として芦屋市民を対象とした開放事業及びスポーツ推進を図るための施設活用事業を芦屋市と協働で行う。
また、ユナイテッドスタジアム芦屋テニスクラブ（USA. TC）を運営し一層の競技普及を目指す。

タイガースアカデミー

毎週火・水曜日に小学生対象の青少年育成野球教室を阪神タイガースと協働で開催する。

アイナックサッカースクール

毎週水曜日に年中男女及び小学1～4年生対象のサッカー教室をアイナックと協働で開催する。

6. 各競技力の強化、発展促進事業

競技力向上研修会

各種目共通に競技力向上を図れるテーマに沿い、指導力、競技力の向上を目的とする。

青少年育成事業、初心者養成事業

青少年や初心者を対象として、各種競技力の向上と競技の普及啓発を図るため種目協会と協働で実施する。

市民スポーツ振興事業

加盟21種目協会と協働で市民スポーツの振興のための事業を実施する。

7. 関係各機関、団体との協力・連絡調整事業

各種委員会等の開催

総務、広報、事業育成の各委員会、総会、理事会、役職者会等の開催。

交流会

令和5年度は実施しない。

芝生化事業の推進（アスリートタウン構想の実現）

関係団体の賛同を得て立ち上げた芝生化実行委員会の事業として芝生化事業を行う。

地域連携活動（アスリートタウン構想の実現）

芦屋グラウンド・ゴルフ大会

芦屋市総合公園にて11月に開催する。（協力：芦屋グラウンド・ゴルフ協会）

リレー・フォー・ライフ芦屋

川西運動場、芦屋市立体育館・青少年センターにて9月に開催されるがん征圧のためのチャリティイベントに協力する。（主催：リレー・フォー・ライフ関西実行委員会/日本対がん協会）

社会貢献事業

スポーツを介したチャリティ事業を行う。

芦屋ユナイテッドリレーマラソン（芦屋市総合公園にて11月に開催）

芦屋ユナイテッド市民ゴルフ大会（芦屋カンツリー倶楽部にて11月に開催）

障がい者スポーツ

スペシャルオリンピックス兵庫芦屋プログラムへの協力等障がい者スポーツの振興を図る。

ジュニア～ジュニアユース世代の育成

地域におけるジュニア～ジュニアユース世代育成のため、練習会や競技大会等の運営を支援する。

8. 体育功労者ならびに優秀選手の表彰事業

体育功労者ならびに優秀選手の表彰

スポーツ協会加盟団体の会員の中で、協会の運営に長年功労のあった者及び令和4年度の各種大会において優秀な成績を収めた者を芦屋市民体育大会総合開会式において表彰する。

II その他の事業

1. スポーツ用品等販売事業

スポーツ施設等において、スポーツ用品やウェアを販売する。（準備中）

2. スポーツ用品等貸付事業

スポーツ施設や講習会の会場においてスポーツ用品を貸し出す。（準備中）

令和5年度活動予算書
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	130,000		
賛助会員受取会費			
加盟団体受取会費	84,000	214,000	
2. 受取助成金等			
芦屋市スポーツ振興補助金	1,200,000		
兵庫県スポーツ協会助成金	40,000		
その他助成金 (toto、ヨネックス)	874,000	2,114,000	
3. 事業収入			
(1) 市民スポーツ・文化振興に関する方策の調査・研究事業	0		
(2) 市民スポーツ・文化の指導、奨励と指導者の養成事業	20,000		
(3) スポーツ・文化施設管理運営事業	0		
(4) 市民スポーツ・文化の振興のための宣伝、啓発事業	10,000		
(5) 競技、講習会等市民文化スポーツ振興事業	52,743,000		
(6) 各競技力の強化、発展促進事業	20,000		
(7) 関係各機関、団体との協力・連絡調整事業	60,000		
(8) 体育功労者ならびに優秀選手の表彰事業	0	52,853,000	
4. その他収益			
雑収入			
経常収益計			55,181,000
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給与(正規職員)	12,920,000		
賃金(非常勤職員)	10,677,000		
福利厚生費	2,471,000		
人件費計	26,068,000		
(2) その他経費			
会議費	260,000		
通信運搬費	264,000		
消耗品費	1,297,000		
消耗什器備品費	70,000		
修繕費	138,000		
印刷製本費	539,000		
光熱水費	144,000		
賃借料	5,180,000		
保険料	262,000		
租税公課	147,000		
負担金	2,527,000		
委託料	11,247,000		
手数料	1,452,000		
広告宣伝費	95,000		
講師謝礼金	3,274,000		
費用弁償	2,050,000		
仕入	70,000		
その他経費計	29,016,000		
事業費計		55,084,000	
2. 管理費			
(1) 人件費			
給与・報酬	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
通信運搬費	34,000		
負担金	64,000		
手数料	19,000		
その他経費計	117,000		
管理費計		117,000	
経常費用計			55,201,000
税引前当期正味財産増減額			-20,000
消費税、法人税等引当金			1,792,000
当期正味財産増減額			-1,812,000
前期繰越正味財産額			30,714,141
次期繰越正味財産額			28,902,141